

信州ゆかりの作仏聖

— 弾誓派から円空・木喰へ —



ごあいさつ

江戸時代、災害や飢饉に苦しむ庶民を救済するため活動した民間宗教者である聖たち。木食弾誓を祖とする弾誓派は、念仏を勤めるとともに、多数の仏像を造ることで庶民の信仰を支えた作仏聖の一派です。弾誓は長野市内では虫倉山を拠点にしたとされ、後継者たちは県内のいくつもの寺を再興しています。

また、木喰は全国を遊行し各地に多数の仏像を遺していますが、弾誓に私淑し、ゆかりの地を巡るなど弾誓の影響を受けたとされています。本展では、これら江戸時代の信州における作仏聖たちに焦点を当て、多数の関連資料をご紹介します。

最後になりますが、本展の開催にあたり、趣旨に御賛同いただき貴重な御宝物を出陳してくださいました皆様に心から御礼申し上げますとともに、御協力を賜りました関係各位に深甚なる謝意を表します。

令和三年 長野市立博物館

目次

「ごあいさつ」	1
〔図版〕	
第一部 作仏聖彈誓派	
① 彈誓	3
② 但唱	10
③ 彈誓派	17
第二部 円空と木喰	
① 円空	30
② 木喰	40
第三部 善光寺大幸	62
木食関係史料の紹介	91
作品解説	102
主要参考文献	118
謝辞	120

凡例

- ・この図録は、令和三年十月二日から十二月二十八日まで、長野市立博物館で開催される「信州ゆかりの作仏聖―彈誓派から円空・木喰へ―」の図録である。
- ・図版の作品番号は陳列番号と一致するが、陳列の順序とは必ずしも一致しない。また「参考」として掲載した作品は図録掲載のみで展示されない。
- ・作品保全のため、図録に掲載された作品が会場に陳列されない場合がある。また随時展示替えを行う。
- ・各作品解説の当初に付した作品データは、番号、指定、作者、名称、員数、時代、材質形状、法量、所蔵者の順に記した。なお図版の所蔵者所在地については、長野県内は市区町村名を記し、他県は県名を記した。また、長野市についてはその次の地域名まで記した。
- ・本書掲載写真は、御所蔵者から借用した写真の他に、次の個人並びに機関より御提供いただいた。
 - 岩本憲治(9)・参考4)、小鹿野町教育委員会(12)、長谷川周(参考2・参考3・15・18)、松本市教育委員会(16)、松本市美術館(17)、熊谷市教育委員会(22)、南木曾町教育委員会(23)・26、30斜め図)、長野県立歴史館(27)・30)、愛知県公文書館(32)・33)、佐渡博物館(39)、柏崎市立博物館(参考6・参考7)、市立岡谷美術館(参考50・51)
- ・また次の写真は、大井川茂兵衛氏に撮影を委託した。
 - 19)・21・参考5・41・43)・49、52)・96)「木食関係史料の紹介」使用写真のうち「整理筆筒」、善光寺大幸集合写真(第三部扉、奥付)
- ・本展の企画及び図録の編集・執筆は竹下多美が行い、「木食関係史料の紹介」は原田和彦が執筆した。その他全般にわたって館員が補助した。
- ・彈誓の読みは「たんせい」に統一した(五来重・一九八四による)。